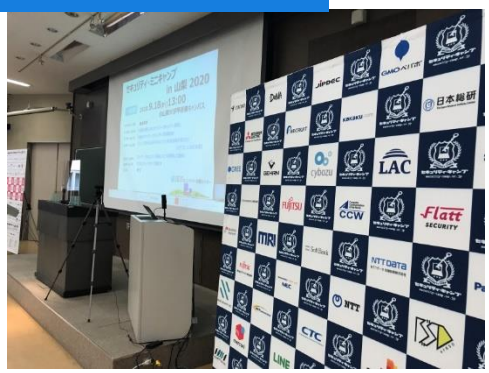
第5回セキュリティ・ミニキャンプ in 山梨 2020開催報告



○日時○　2020年９月18日(金)～20日(日)

◆一般講座･･･9月18日　13：00～16：30

◆専門講座･･･9月19日　13：00～20：30

9月19日　　9：00～16：00

○会場○　甲府市　山梨大学甲府キャンパス

2020年9月18日～20日、山梨大学甲府キャンパスにおいて、若年層の育成と山梨のセキュリティ対応力向上を目的とした「第5回セキュリティ・ミニキャンプ in 山梨 2020」を開催しました。新型コロナウイルス感染症への感染防止に配慮し、18日の一般講座は、会場とオンラインのデュアル開催を初めて実施し、各方面の専門家からサイバーセキュリティ政策、攻撃手法の最新手口等ついてご講演いただきました。専門講座では、19日と20日に山梨開催初となる2日間開催を実施し、講師やチュター等先輩からの教えに従い、熱心に実習に取り組んでいました。

一般講座　9月18日（金）

○開会挨拶

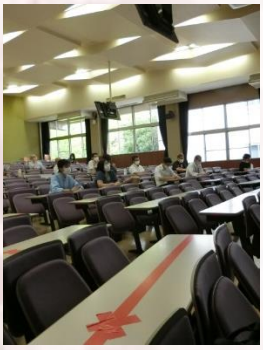
国立大学法人山梨大学理事・副学長
袖山 禎之氏

○講演①「産業分野におけるサイバーセキュリティ政策」

経済産業省サイバーセキュリティ課 課長補佐　　西野 真一郎　氏
経済産業省のサイバーセキュリティ政策について講演いただきました。

○講演②「最新のサイバーセキュリティ脅威動向」

トレンドマイクロ株式会社 セキュリティエバンジェリスト　岡本 勝之　氏
攻撃手法の最新手口として注目すべきトピックスを紹介、EMOTET／ファイルレス等について、講演いただきました。



○講演③「ＩｏＴ時代におけるセキュリティ対応体制のあり方とトップガン人材の育成」

サイボウズ株式会社セキュリティ室 室長　Cy-SIRT代表　明尾 洋一　氏
攻撃のシフトレフトに対抗するための、インシデントに強い実践的ＳＩＲＴを紹介いただきました。

○講演④「サイバーセキュリティ対策にＡＩを採用した理由」

エムオーテックス株式会社 カスタマー戦略課 課長　　丸山 悠介　氏
昨年秋から流行するウィルス「EMOTET」等、最新のマルウェアへの対処方法について、講演いただきました。

○講演⑤「セキュリティ・キャンプ紹介」

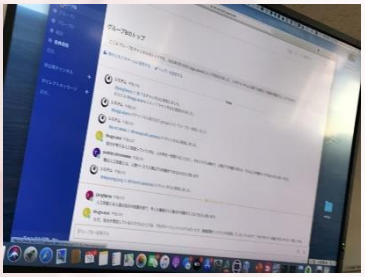
一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会
ステアリングコミッティ企画グループ　　米内　貴志　氏
セキュリティ・キャンプ全国大会の紹介を中心に、講義内容、全国大会選考通過のコツを紹介いただきました。

期間中は感染拡大防止の対策を実施し開催いたしました。

専門講座　1日目
9月19日（土）

○開会挨拶
山梨大学　理事・副学長
袖山　禎之　氏

『ディープラーニングアプリケーションと、そのセキュリティ』
情報通信研究機構(NICT)　ナショナルサイバートレーニングセンター　主任研究員　佐藤 公信　氏
ディープラーニングを利用したアプリケーションについて紹介いただきました。



『ソーシャル・メデイア時代の情報セキュリティ』
山梨県警察本部 生活安全部 生活安全捜査課
サイバー犯罪対策室長補佐 警部　坂本 太　氏
サイバー犯罪捜査官である講師の経験談を通じ、サイバー犯罪の実態を紹介いただきました。

専門講座　2日目
9月20日（日）

『eBPF を使ってセキュリティイベントを追いかけよう』
GMOペパボ株式会社　森田 浩平　氏
eBPF の仕組みを知り、実際にセキュリティイベントを検知したり、バイパス可能か検討する演習を行いました。

『メトリクスとログ収集入門』
株式会社ミクシィ　浅野 大我　氏
アプリケーションを開発したり、インフラに展開する上でモダンなアプリケーションやサーバやモニタリングの方法を学びました。

＜開催報告＞
18日の一般講座では、国立大学法人山梨大学・袖山理事副学長の開会挨拶に始まり、経済産業省サイバーセキュリティ課の西野講師、トレンドマイクロの岡本講師、休憩を挟んでサイボウズの明尾講師、エムオーテックスの丸山講師、最後にセキュリティ・キャンプ協議会ステアリングコミッティ企画グループの米内講師にご講演をいただきました。会場とオンラインのデュアルで開催した一般講座の参加者は82名（会場参加者29名、オンライン聴講者53名）です。サイバーセキュリティ政策の最新動向、攻撃手法の最新手口、ＳＩＲＴ紹介、最新のマルウェア対処方法等、各方面の専門家から情報セキュリティに関わる最新状況と対策をご講演をいただき、参加いただいた皆様も熱心に聴講されておりました。
翌19日と20日は、選抜された学生14人で専門講座を実施しました。山梨大学の袖山副学長のご挨拶から始まり、セキュリティ・キャンプ協議会ステアリングコミッティ地域連携グループリーダーの白倉講師のオープニング後、佐藤講師と坂本講師による講座で1日目を終了し、2日目は森田講師、浅野講師による講座が午前と午後に2時間半ずつ実施されました。講師の方やチューター（セキュリティ・キャンプ経験者）に分からない所を積極的に質問しながら、熱心に取り組んでいました。参加者の内訳は、大学・大学院9名、専門3名、高校1名、中学校1名でした。以上、皆様のお力を得て、3日間の開催を無事に終えることができました。

●主催●
一般社団法人セキュリティ・キャンプ協議会
国立大学法人山梨大学
特定非営利活動法人山梨ICT&コンタクト支援センター

●後援●
経済産業省関東経済産業局/ 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）/ 山梨県/ 山梨県警察本部
山梨県教育委員会/ 甲府市/ 甲府商工会議所/ 山梨県立大学/ 山梨学院大学/ 山梨英和大学
専門学校サンテクノカレッジ/ 山梨県インターネットプロバイダ連絡協議会/ テレビ山梨/ 山梨放送
山梨日日新聞社/ 日本ネットワークサービス/ エフエム富士

●協賛●
エムオーテックス株式会社/ 株式会社大塚商会/ 株式会社オービックビジネスコンサルタント/ 株式会社シーシーダブル
Dynabook株式会社/ ダイワボウ情報システム株式会社/ トレンドマイクロ株式会社/ 日興通信株式会社
日本電気株式会社/ 株式会社バッファロー/ 富士通株式会社/ ピー・シー・エー株式会社/ フォーラムエイト株式会社

作成）NPO法人山梨ICT&コンタクト支援センター　事務局